

科目ナンバー： DA42

授業コード： 8410000400

講義科目名称： 看護学教育論

英文科目名称： Theory of Nursing Education

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
後期	2学年	2単位	必修
担当教員			
◎舟島なをみ			
添付ファイル			

授業種類	【開講】 後期	【授業時間】 30時間
	【担当教員】 【氏名】 ◎ 舟島なをみ	【所属】 清泉女子学院
【本学の科目区分】 共通科目		
【DP1】 【DP2】 【DP3】 【DP4】 【DP5】 ○ ○ ◎ ○ ○		

到達目標	<p>世界の看護学教育の現状の理解を前提として、看護基礎教育・卒後教育・継続教育の展開に必要な知識・技術を修得し、将来、日本の看護学教育を牽引できる看護職者としての能力の基盤を形成するために次の目標の到達を目指す。</p> <ol style="list-style-type: none"> 看護学教育3領域（看護基礎・卒後・継続教育）各々の特徴と質の高い看護職者養成に向けた3領域が果たす役割を論述できる。 看護学教育先進国と日本の看護学教育の現状を比較分析し、日本における看護学教育の課題を考察できる。 看護学教育3領域の基盤となる教育の理論と知識を使用し技術実践ができる。 (教科の構造・教育目標分類学・カリキュラム編成・授業計画立案・看護継続教育プログラム立案) 看護学研究指導に必要な知識と技術の概要を学習し、看護学博士の学位を持つ看護職者として看護学研究指導能力獲得の重要性を論述するとともに、研究指導能力獲得に向けた課題を3項目以上列挙できる。 1から4の学習を通して教育を牽引できる看護職者の具備すべき要件を論述できる。
------	--

授業概要	看護基礎・卒後・継続教育3領域の教育の展開、またその展開を牽引できるリーダーとしての資質を修得するために必要な内容を学修する。講義のみならず演習や討議といったアクティブラーニングの手法を積極的に取り入れる。事前準備が重要な授業である。
------	---

授業計画	<ol style="list-style-type: none"> <p>1 授業内容 授業形態：講義 学修課題：授業概要の理解・看護職者と教育 学修内容： 1 専門職と専門家 2 看護専門職者にとっての教育に関する知識の必要性 事前学修：指定図書に従い準備する。 事後学修：都度教員から課題がでる。 備考：舟島</p> <p>2 授業内容 授業形態：講義 学修課題：看護学3領域の特徴と質の高い看護職者養成に向けた3領域が果たす役割 学修内容： 1 看護学3領域の特徴、共通点と相違点 2 質の高い看護職者養成に向けた3領域が果たす役割 事前学修：指定図書に従い準備する。 事後学修：都度教員から課題がでる。 備考：舟島</p> <p>3 授業内容 授業形態：講義 学修課題：看護学3領域の特徴と質の高い看護職者養成に向けた3領域が果たす役割 学修内容： 1 看護学3領域の特徴、共通点と相違点 2 質の高い看護職者養成に向けた3領域が果たす役割 事前学修：指定図書に従い準備する。 事後学修：都度教員から課題がでる。 備考：舟島</p> <p>4 授業内容</p>
------	---

	<p>授業形態：講義 学修課題：看護学3領域の特徴と質の高い看護職者養成に向けた3領域が果たす役割 学修内容： 1 看護学3領域の特徴、共通点と相違点 2 質の高い看護職者養成に向けた3領域が果たす役割 事前学修：指定図書に従い準備する。 事後学修：都度教員から課題がでる。 備考：舟島</p>
5	<p>授業内容 授業形態：演習（発表・討議・好評） 学修内容：【事前課題】 アメリカ・カナダ・オーストラリアなど看護学教育先進国の情報収集と現状把握と資料作成 1 調査結果の発表と討議 2 講評 事前学修：指定図書に従い準備する。 事後学修：都度教員から課題がでる。 備考：舟島</p>
6	<p>授業内容 授業形態：演習（発表・討議・好評） 学修内容：【事前課題】 アメリカ・カナダ・オーストラリアなど看護学教育先進国の情報収集と現状把握と資料作成 1 調査結果の発表と討議 2 講評 事前学修：指定図書に従い準備する。 事後学修：都度教員から課題がでる。 備考：舟島</p>
7	<p>授業内容 授業形態：演習（発表・討議・好評） 学修内容：【事前課題】 アメリカ・カナダ・オーストラリアなど看護学教育先進国の情報収集と現状把握と資料作成 1 調査結果の発表と討議 2 講評 事前学修：指定図書に従い準備する。 事後学修：都度教員から課題がでる。 備考：舟島</p>
8	<p>授業内容 授業形態：演習（発表・講義・好評） 学修課題：日本の看護学教育の現状と課題 学修内容：【事前課題】 日本の看護学教育の情報収集と現状把握と資料作成 1 調査結果の発表と討議 2 講評 事前学修：指定図書に従い準備する。 事後学修：都度教員から課題がでる。 備考：舟島</p>
9	<p>授業内容 授業形態：演習（発表・講義・好評） 学修課題：日本の看護学教育の現状と課題 学修内容：【事前課題】 日本の看護学教育の情報収集と現状把握と資料作成 1 調査結果の発表と討議 2 講評 事前学修：指定図書に従い準備する。 事後学修：都度教員から課題がでる。 備考：舟島</p>
10	<p>授業内容 授業形態：演習（発表・講義・好評） 学修課題：日本の看護学教育の現状と課題 学修内容：【事前課題】 日本の看護学教育の情報収集と現状把握と資料作成 1 調査結果の発表と討議 2 講評 事前学修：指定図書に従い準備する。 事後学修：都度教員から課題がでる。 備考：舟島</p>
11	<p>授業内容 授業形態：演習（発表・討議・講評） 学修課題：看護学教育の基盤となる教育の理論と知識、技術 学修内容：【事前課題】 教科の構造・教育目標分類学・カリキュラム編成・授業計画立案・看護継続教育プログラムの開発に関する文献の閲読と資料作成 1 学習成果の発表と討議 2 講評 事前学修：指定図書に従い準備する。 事後学修：都度教員から課題がでる。 備考：舟島</p>
12	<p>授業内容 授業形態：演習（発表・討議・講評） 学修課題：看護学教育の基盤となる教育の理論と知識、技術 学修内容：【事前課題】 教科の構造・教育目標分類学・カリキュラム編成・授業計画立案・看護継続教育プログラムの開</p>

	<p>発に関する文献の読読と資料作成</p> <p>1 学習成果の発表と討議</p> <p>2 講評</p> <p>事前学修：指定図書に従い準備する。</p> <p>事後学修：都度教員から課題がでる。</p> <p>備考： 舟島</p> <p>13 授業内容</p> <p>授業形態：演習（発表・討議・講評）</p> <p>学修課題：看護学教育の基盤となる教育の理論と知識、技術</p> <p>学修内容：【事前課題】</p> <p>教科の構造・教育目標分類学・カリキュラム編成・授業計画立案・看護継続教育プログラムの開発に関する文献の読読と資料作成</p> <p>1 学習成果の発表と討議</p> <p>2 講評</p> <p>事前学修：指定図書に従い準備する。</p> <p>事後学修：都度教員から課題がでる。</p> <p>備考： 舟島</p> <p>14 授業内容</p> <p>授業形態：講義</p> <p>学修課題：看護学研究指導方法論 まとめ</p> <p>学修内容：【事前課題】</p> <p>舟島なをみ著：研究指導方法論、医学書院、2015. の読読</p> <p>1 研究指導能力の獲得の必要性</p> <p>2 研究指導の構成要素</p> <p>最終レポート</p> <p>事前学修：指定図書に従い準備する。</p> <p>事後学修：都度教員から課題がでる。</p> <p>備考： 舟島なをみ</p> <p>15 授業内容</p> <p>授業形態：講義</p> <p>学修課題：看護学研究指導方法論 まとめ</p> <p>学修内容：【事前課題】</p> <p>舟島なをみ著：研究指導方法論、医学書院、2015. の読読</p> <p>1 研究指導能力の獲得の必要性</p> <p>2 研究指導の構成要素</p> <p>最終レポート</p> <p>事前学修：指定図書に従い準備する。</p> <p>事後学修：都度教員から課題がでる。</p> <p>備考： 舟島なをみ</p>
事前・事後学習	必要時、講義予定の1週間前に指示します。
評価方法、評価基準	発表とその資料25%、最終レポートテーマ「看護学教育論における学習成果」50%、出席を含む授業への参加状況25%
テキスト	①杉森みどり他（2024）：看護教育学第8版、医学書院。 ②舟島なをみ（2015）：研究指導方法論、医学書院。
参考図書・資料等	<p>課題図書】</p> <p>①Levinson, D. (1992) : The Seasons of A Man's Life, 1978. ;南博訳：「ライフサイクルの心理学(上下) 講談社学術文庫.</p> <p>②Knowles, M. :Adult Learner A Neglected Species;堀薫夫他訳：「成人学習者とは何か 見過ごされてきた人たち」鳳書房、</p> <p>【参考書・資料等】</p> <p>①舟島なをみ著（2015）：研究方法指導方法論、医学書院。</p> <p>②Knowles, M. :堀薫夫他訳（2002）：「成人教育の現代的実践-ペダゴジーからアンドラゴジーへ」鳳書房。</p> <p>③舟島なをみ監修（2013）：看護学教育における授業展開、医学書院。</p> <p>④舟島なをみ監修（2015）：院内教育プログラムの立案・実施・評価第2版、医学書院。</p>
受講、課題、資料配布等のルール	双方向通信システムによる遠隔授業とする。資料等は、適宜説明する。
教員からのメッセージ	シラバスを精読するとともに、課外学習の時間の確保が必須な科目である。
オフィスアワー	授業と会議時間を除く、平日の時間帯。メールにて事前連絡をお願い致します。